



きくももだより

大津市立平野幼稚園



【TEL・FAX】077-522-2258 【E-mail】otsu2712@city.otsu.lg.jp

地域版
令和7年12月号

この通信は、地域の皆様に向けて発行する通信です。お読みいただきましたご感想やご意見など、お聞かせいただけすると幸いです。

園庭の木々の色づきは、毎年少しづつ違います。今年の秋は短く、金木犀が一気に開花し、紅葉も急いでやってきていちょうが一時に落葉しご近所の皆様方には、ご迷惑をお掛けしました。いつも温かく見守ってくださっていることに感謝いたします。今年も残すところ2週間。3学期になると進級・進学が目に見えてきます。朝のご挨拶もニッコリ笑顔だけだった子ども達が、「おはよう」「おはようございます」と言えるようになり成長を感じます。皆様、年末年始どうぞお健やかにお過ごしください。

今年度、平野幼稚園では、子どもたちが「もっと遊び込む」にはどのように環境を工夫したらいいのか、日々の子どもの遊びを見つめ、季節や年齢に応じた遊びを豊かに味わい、楽しんでほしいと願っています。

今年の「きらきら冬のコンサート」では

○どんな楽器をつくろうかな（主体的な製作活動）

3歳児の手づくり楽器は太鼓、マラカスと2種類ですが缶や紙コップ、プラスチックと素材がいろいろでバラエティ豊かでした。出来上がったらすぐに嬉しそうに鳴らして演奏会!!となりました。

○大好きな歌を歌いたい（学級としての興味関心の高まりや一体感）

シルエット劇場では歌のシーンが始まると「笑顔～」（『笑顔が重なれば』を歌いたい！）と5歳児。「シンデレラのスープ、歌も合奏も上手になつたし聞きにきて！」、「こんこんくしゃんは、ぞうさん（5番）まで全部歌いたい」など子どもたちが好きな歌を歌っていました。

○お部屋で、普段楽しんでいるように（友達や先生と過ごす楽しさ）

ちょっとした振りや、動き、顔を見合わせて笑顔、仕事友達とのやり取りなど、子どもたちが日頃の生活の中で見せるありのままの姿がとても愛おしいと感じます。

○見てほしい、聞いてほしい（表現する楽しさと自己充実・認められる喜び）

これまで保護者の方に見ていただく機会には、「ほめてあげてください」と言ってきたため、見てもらうのが大好きになってきました。保護者の方が愛情たっぷりに見て下さっているから力が出せている子どもたちでした。



5歳児が大津板紙さんから「滋賀コレかるた」をいただきました。

滋賀県の名所や特産品、歴史、文化を感じさせるかるたをみんなでしました。大津板紙さんからは平野幼稚園の出身の方が来られて楽しく、かるたでひらがなに親しむことができました。今でも、子どもたちに人気の遊びです。



ふるさと平野を五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）で感じよう



公園やびわ湖に親しみ、畑の野菜たち、園庭のはっさく、消防車やパトカー見学、5歳児は畠名人の田中さんにいただいた芋苗を育て、一島さんのお力を借りてやきいも🍠と美味しい思い出もできました。虫取り、落ち葉を集め、冬には凧揚げで風を感じる経験もする予定です。平野ならではの体験をたくさん味わってほしいと思っています。



大津市ホームページ「大津市立平野幼稚園」に、「大津市立平野幼稚園 アルバム 令和7年」に子どもたちの様子を掲載しています。こちらも是非ご覧ください。

